

平成29年度 2学期 中学部の取り組み

平成29年12月19日(火)

保健・安全学習

●地震津波避難訓練：11月21日(火)

地震発生に伴う津波接近を想定し、学校近くの高台にある会社まで避難した。今回の訓練は、エレベーターが使用不可能なため、生徒は徒手搬送み重ねが生きて、生徒を預かる担任・担当はもちろん担任以外の教師も手分けして持ち場を固め、避難者たちをフォローしていた。スムーズに避難することができた。

※課題点

本校中学部は3階構造にもかかわらず、スロープが無いため2階までは徒手搬送、そこから車イス移動ということになるが、階段幅や出入り口が狭いため、不測の事態に十分対応できないのではないかと、また生徒の搬送以外にも、車イス自体の回収や搬送にも人手を取られてしまうので、訓練ならいざ知らず、実際の災害時となると、対応はかなり厳しくなるのではないかと、という課題があがった。
(→スロープ設置の計画あり)

交流及び共同学習、キャリア教育

●I課程の居住地交流(与勝第二中)：9月21日(木)中2男子1名終日参加

●I課程の居住地交流(石川中)：10月30日(月)中2男子1名終日参加

居住地域の生徒たちと楽しく交流した。

●共同学習(宮里中)：11月16日(木)中2女子2名終日参加

授業の進度が早く、ついていくの大変そうだったが、何とか頑張り抜いた。

●地域交流(沖国大)：11月8日(水)中高I課程の生徒9名が、沖国大へ出向き社会福祉専攻の大学生15名らと交流を深めた。講義を見学する機会もあり、大学生がどのような勉強をしているかなどを垣間見ることができた。

●就業・生活体験及び高校一日体験：9月11日(月)～13日(水)3日間

福祉サービス事業所13カ所、高校2校で、体験学習実施。引率された保護者の方からも、「将来の進路決定にむけて、とても参考になりました」と、概ね好評でした。

校外及び宿泊学習

●中3修学旅行(九州・福岡)：10月31日(火)～11月2日(木)2泊3日の行程

中3男子3名と保護者3名、引率職員3名、団長教頭1名、計10名の小団体旅行だったが、生徒の実態が重度ということで、旅行の途中で何度か体調不良に陥ることもあったが、何とか切り抜け、全行程をこなすことができた。次年度から旅行先が関西に変更となり、九州旅行は今回が最後でしたが、思い出に残る旅行となった。

●学校間合同学習(ポッチャ)：11月28日(火)

今年度初めての試みとして、鏡が丘特支と合同で「ポッチャ」の練習が行われた。参加者は中2のI課程生徒6名。引率職員4名計形10名が参加。本校生徒が鏡が丘に出向く形での練習となった。同じハンデを負った同世代の生徒たちと、試合を通して交流し、経験を拡大し、交流も深めることができた。